

TOPIC

4

小中学生 下の句かるた熱戦

2

2

小中学生下の句かるた大会

第41回小中学生下の句かるた大会を公民館で開催しました。今年は3人一組の13チームが参加。大会は中学生、小学校高学年、同低学年の3部門に分かれたトーナメント戦で行われ、子どもたちは下の句が読み上げられると、真剣な表情になり木札を追っていました。白糠小4年の渡邊心暖さん（写真中央）は「3位だったけど面白かった。たくさん札をとれて良かった」と笑顔でした。

各部門の上位3チームは下記に掲載しています。



TOPIC

5

災害から命を守るために

2

2

白糠町防災訓練

栄本町・栄1区・幸の3町内会を対象とした防災訓練を行いました。この日は、町民をはじめ、白糠支署の消防署員や白糠消防団第1分団の団員など約150人が参加しました。避難所となった総合体育館では、夜間に停電している避難所を想定し、灯光器の明かりだけで非常食を食べる体験が行われました。また、防災啓発用シミュレーション動画も上映され、参加者は自然災害の恐ろしさや命を守るための行動を再確認していました。



TOPIC

6

木のおもちゃで木育推進

2

6

庶路学園へ木のおもちゃ寄贈

北海道森林組合連合会と農林中央金庫が、庶路こども園に道産材で作られた木のおもちゃを寄贈しました。道森連の松井廣道副会長理事は「木のぬくもりと、香りがもたらす安らぎを感じてほしい」、農林中央金庫の中村剛崇北海道営業部長は「木と人との関係を考えていけるような、豊かな感性と心を育ててもらいたい」とそれぞれ話していました。おもちゃを受け取った園児たちは、木の人形や積木などで、友だちと仲良く遊びました。



小中学生下の句かるた大会結果

中学生の部	①One Team	②MTC
小・高学年の部	①燃えるぜ3人組!	②KMY
小・低学年の部	①とらどしチーム	②トリプルK☆
		③one team
		③なかよしチーム